希望の杜だより　第２９号　2021年1月27日

新年のご挨拶

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます

昨年中は「新型コロナ感染拡大」という未曾有の嵐が吹き荒れたなか、障がいをもつ方々の自立と社会参加及び法人・施設運営に対して暖かいご支援ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

「新型コロナ感染拡大」は今後も続くことが予想されますが、地域における障がい者施設の拠点となるよう利用者支援に万全を期す法人・施設運営に心がける所存ですので、引き続きご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

理事長　菅原　隆

新春インタビュー

広　報:「新年おめでとうございます。理事長、今年もよろしくお願い致します。」

理事長:「おめでとうございます。昨年は、新型コロナに明け暮れた1年でしたが、職員の皆さんや多くの支援者のお陰で新年を迎えることが出来ました。本年も引き続きよろしくお願い致します。」

広　報:「昨年は,密,という漢字で締めくくられましたが、希望の杜福祉会にとってはどんな年でしたか?」

理事長:「昨年は、新型コロナ感染拡大という未曽有の嵐が吹き荒れ、“緊急事態宣言“が出されても1日も休むことなく利用者支援を続けることが出来ました。また、一昨年の不祥事により豆腐事業からの撤退を余儀なくされた“工房けやき”が地域に根ざした新たな事業として“総菜の店”として再生しました。これは、職員の皆さんの奮闘と支援者のご協力のお陰と感謝しております。」

広　報:「その他、なにかありますか?」

理事長:「昨年は様々な問題発生しましたが、職員が動揺せずに団結して克服し、利用者支援に万全を期すことができました。またコロナ禍で授産事業の運営が大変な中、各事業所の職員が創意工夫して乗り切り、積年の授産事業の赤字が縮小しつつあります。」

広　報:「まだ新型コロナの感染拡大が続くようで、大変な状況のなかで今年はどのような取り組みをするのでしょうか?」

理事長:「困難な年であることは予想されますが、4月にむけて今準備している事は・・・

一つ目は、原発事故により休業していたグループホーム「憩いの家」の再開と仮住まいしていた「ふたばの里」の作業所を新築し本格的な授産事業に取り組む等で、双葉地域における障がい者施設の拠点とする事業を行います。

（4面へ続く・・・）

（新春インタビューの続き）

二つ目は、双葉郡から避難していた障がい児の日中一時預かり所の「のんびりハウス」を4月からいわき市の放課後等デイサービス「のんびりハウス」として法定施設として始動します。

三つ目は、障がいを持つ方々が、普通に働き・働くことを通して社会参加できるようにするために賃金アップを目指した取り組みをします。その為には、職員と理事会が一体となって授産事業の赤字解消に努めます。」

広　報:「職員の給与改定が行われると聞いていますが?」

理事長:「福祉職は給与が他職種と比べると少ないといわれて久しく、当法人もその例にもれず長年同じ給与体系でやってきました。

長く安定して働いていただける職員は事業所の大切な人財で、よりよい利用者支援にかかせない存在です。

理事会でも、今年度の最大課題として取り組んでおり、4月から新たな給与規程にし、職員の待遇を改善したいと考えております。」

広　報:「最後に、私たち職員に望むことはなんですか?」

理事長:「いつも“法人・施設・職員”誰のため・何のためにあるのか?を考えていただきたいと云ってきました。工房けやきの不祥事や後遺症に負けずに、その後のコロナ禍という未曽有の困難な状況のなかでも今日があるのは、それが職員の心の中に定着しているからではないかと思っています。

今年も様々な困難が続くと思います。そういう時こそ“希望の杜の存在意義とは?”という根源的な課題を、職員・理事一人ひとりが自分事として深く考え、深めることが大事と思います。

さらに、お願いしたいことは利用者の支援や仕事をするにあたって、“目配り・気配り・心配り”そして、マスクでも伝わる笑顔をです。あらためて、今年も宜しくお願い致します。」

編集後記

昨年はコロナに始まりコロナで終わるという・・大変な１年でした。

今年も、３密・マスク生活を心がけましょう。

そんな中少しでも、明るい話題をお知らせしていきます。

今年もよろしくお願い致します。

担当：広報委員会

私たちは障がいのある方の自立と社会参加を支援しています

社会福祉法人　希望の杜福祉会
〒970-8026
いわき市平字北目町39-10
TEL:0246-38-6201
FAX:0246-38-6202
HOME:http://kibounomori.or.jp/
MAIL:kibou@kibounomori.or.jp

工房けやきリニューアルOPEN!

就労継続支援B型　　工房けやき

出張所　　けやき茶屋

手作り豆腐のお店で親しまれてきた〈工房けやき〉が、お惣菜店として２０２０年４月１３日にリニューアルオープンしました。偏に、地域の方々のご支援・ご協力のおかげです。オリジナリティー溢れる約20種類のお惣菜などの量り売りの他、だし巻き玉子や気まぐれコロッケなどの単品もご用意しております。

「飽きないように、季節に合わせた日替わりメニューを提供しています。地域の方々に愛される味を作っていきたい・・・」とスタッフ。出張所の〈けやき茶屋/平正月町19-12〉でも同メニューを販売しております。

また、数量限定で日替わり弁当、どんぶり、ご予算に合わせてオードブルもお作り致します。

■平字北目町131-2　☎0246-37-8517　営業時間　10：00~18：00　定休日　土日祝

2020年4月13日
リニューアル！！

味良し！
沢山の種類のお惣菜

協賛いただきました
ありがとうございます

希望の杜

昨年４月より、菓子製造を行ってきた「けやき鹿島」を閉所し、「杜のどーなつ」にて製造販売を行えるように致しました。
同じく昨年６月より、相談支援事業所「スペースけやき」を閉所し、相談支援事業所「結いの里」へ統合致しました。

掲示板

けやき共同作業所２号棟が完成しました!!

以前は、プレハブにて下請け作業を行ってきましたが、人数の増加や作業スペースを確保するために、作業棟を建設致しました。

■平字北目町39-10
☎0246-25-5605

ふたばの里 豆腐工場オープンへ

楢葉町のふたばの里では、この度、補助金等を活用し豆腐工場を建設しています。初夏には豆腐の製造販売を再開させる予定です。

■楢葉町大字北田字鐘突堂3-20
☎0240-26-0133

以前開所していたグループホーム憩いの家も再開予定です。現段階では男性のみの入居となります。昨年は暗いニュースばかりでしたが、復興から10年目を迎える楢葉町の事業所では、着々と事業が再開しております。

希望の杜がんばれ~！
疫病退散！！